

農林水産統計見直しの方向

農政改革(担い手の経営に着目した品目横断的な政策への移行、担い手・農地制度の改革、地域資源・環境保全政策の確立)への対応
スリム化計画(国の行政組織等の減量・効率化の推進について)、経済財政運営と構造改革に関する基本方針2004などへの対応

現在の統計調査 (32調査うち職員調査19)

・利活用の面から内容の簡素化・調査精度の緩和が可能となった調査
・既存データの活用等により、実査に職員の高い専門性を要しなくなった調査

職員調査 19本

- (経営統計)
 - 農業経営体の経営状況 (営農類型ごと、品目毎の経営収支、主要農畜産物の生産費など)
 - 林業の経営状況 ■ 漁業の経営状況
 - 農産物等の物価指数
 - 環境保全型農業推進農家の経営分析
 - 持続的生産環境に関する実態
- (生産統計)
 - 耕地面積、主要農作物の作付面積・収穫予想・収穫量
 - 繭の生産状況 ■ 漁業生産量 など
- (流通消費統計)
 - 畜産物、牛乳乳製品の流通実態
 - 食品ロスの状況 ■ 食品の価格形成状況
 - 食品流通の構造実態

調査員調査 7本

- 農林漁業従事者や農漁村地域の構造実態
- 畜産の飼養状況 ■ 製材、木材流通の状況など

郵送・オンライン調査 6本

- 青果物、花き卸売市場の取扱量
- 生鮮食料品の価格販売動向 など

ステップ1 (27調査うち職員調査6)

主に生産統計、流通統計の分野で

廃止、調査員化、調査補助者の導入、
郵送・オンライン化、調査内容見直し、
調査の周期年化

職員調査 6本

部分的にアウトソーシングを実施

- (経営統計)
 - 農業経営体の経営状況
 - 林業の経営状況
 - 漁業の経営状況
 - 環境保全型農業推進農家の経営分析
 - 持続的生産環境に関する実態
- (生産統計)
 - 主要農作物の収穫量

調査員調査 12本

- 左に加え
- ◎ 農産物等の物価指数
 - ◎ (生産統計)耕地面積等
 - ◎ 食品ロスの状況 など

郵送・オンライン調査 9本

- 左に加え
- ◎ 畜産の飼養状況 ◎ 製材、木材流通の状況
 - ◎ 青果物・花き卸売市場の取扱量(郵送からオンラインへ) など

ステップ2

担い手政策の進捗に応じて
主に経営統計の分野で

更なる郵送・オンライン化
調査内容見直し、調査員化

品目横断的政策の具体化等農政改革の進捗に対応して経営統計を抜本的に見直し

- ◎ 調査対象の絞り込み(例えば「担い手」に限定)
- ◎ 調査対象における簿記記帳の進捗度合に応じた調査手法(自計・郵送調査等)の導入
- ◎ 価格算定等に必要がなくなった農産物生産費の廃止(品目別経営コストについては、営農類型別経営統計から加工統計として作成)

注:調査の前に付した記号は次のとおり。
◎ 調査方法を見直す調査 ● 基本的に前段階の調査方法を維持する調査

政策ニーズに即し、かつ、効率的な農林水産統計の実現